

愛西市の中学校統合についてのアンケート結果

愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会（立田地区）第4回会議資料

～令和4年12月21日(水)～

アンケート実施方法等について

調査対象：立田北部・南部小学校児童の保護者（家庭単位）

調査方法：google フォームを使用して回答（QRコードを掲載した依頼文を配付）

※複数回の回答が可能のため、学年、出席番号を記載することで複数回の回答を防止

調査期間：【立田北部小】令和4年11月25日（金）～11月30日（水）

【立田南部小】令和4年11月25日（金）～12月10日（土）

実施主体：立田北部・南部小学校 PTA 運営委員（保護者）一同

～はじめに～

今回アンケートを実施した目的は、「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会（案）」について、立田地区の小学校の保護者の方々がどのように考えているかをアンケートを通して把握し、意見の集約を図り、その結果を地区検討協議会にて活用していただくために実施したものです。

なお、アンケートの実施にあたり、**小学校側は一切協力や関与をしておらず、PTA としての活動でもありません。**あくまで立田北部・南部の各校の保護者代表（PTA 運営委員）が、保護者への協力依頼、アンケートの作成、集計等を行い、資料をまとめたものになります。なお各校のPTA 会長がお互いに不正や改ざんがない事を確認しております。

このアンケート結果が、立田地区検討協議会委員の皆様の協議会案への検討材料として参考になれば幸いです。

立田北部小学校 PTA 会長 高橋 和希

立田南部小学校 PTA 会長 加藤 章彦

立田北部・南部小学校 PTA 運営委員(保護者) 一同

1 回答結果

回答世帯数【立田北部小】 **71世帯** (回答率約**69%**) ≪総世帯数103世帯≫

【立田南部小】 **45世帯** (回答率約**43%**) ≪総世帯数104世帯≫

※以下「立田北部小」を「立北小」、「立田南部小」を「立南小」と表記

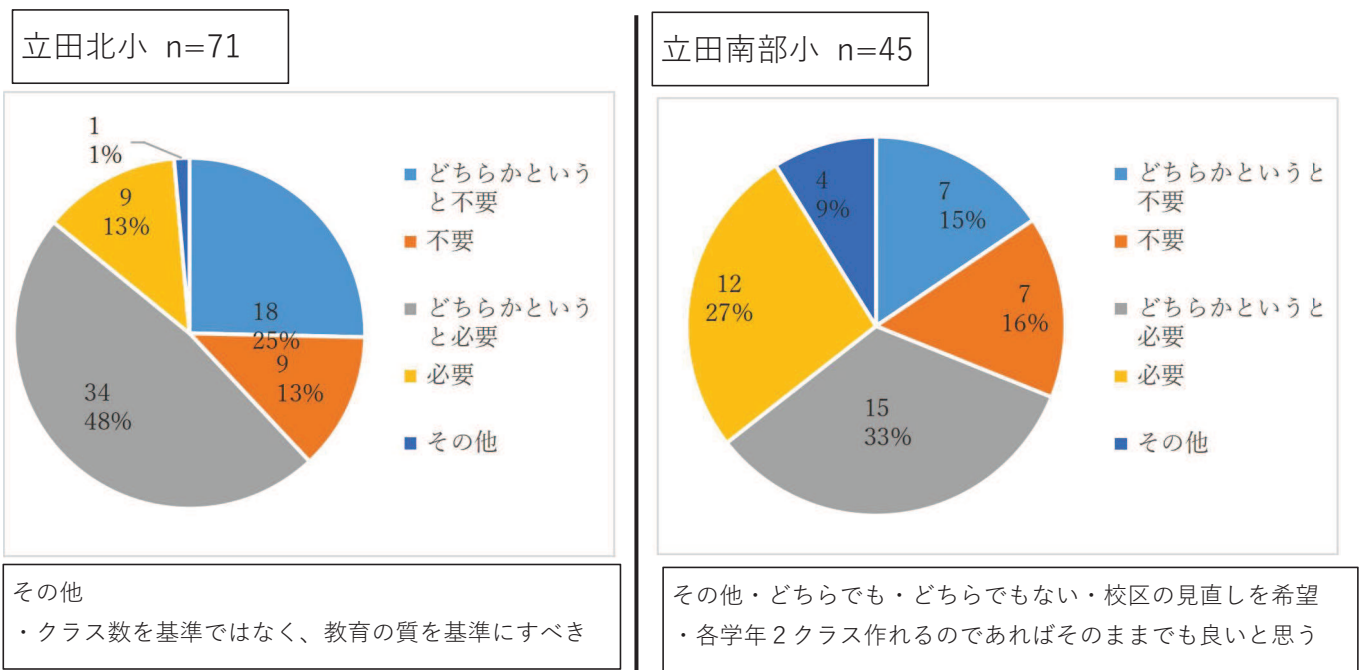
2 アンケート内容及び実施結果（下記の通り）

◎本市において少子化が進んでおり、立田地区においても子供の数が減ってきています。

1 その中で中学校の小規模校※対策（例えば学校の統合、通学区域の見直しなど）は必要だと思いますか。

- ①必要 ②どちらかという必要 ③どちらかという不要 ④不要

※小規模校とは適正規模校のクラス数を下回る学校のことを指します。中学校は3～11クラスを小規模校と言いますが、本市においては6～8クラスと定義されています。

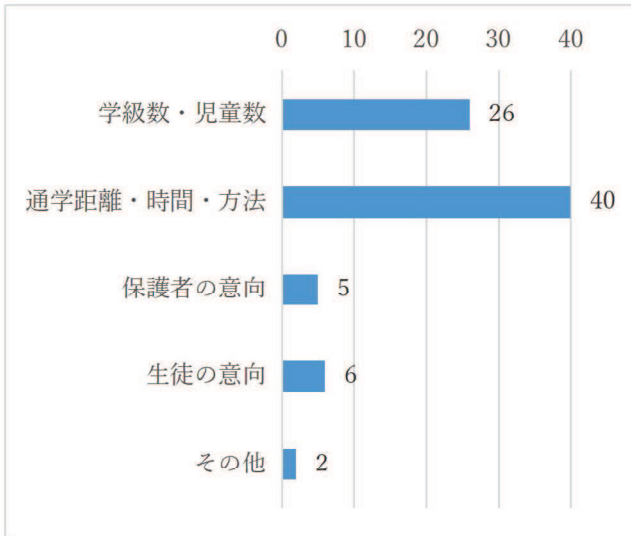


立北・立南小共に約6割の保護者が「必要」、「どちらかという必要」と感じている。
一方、立北小の約4割、立南小の約3割の保護者が「不要」、「どちらかという不要」と感じている。

2 上記1の質問で「必要」、「どちらかという必要」と答えた方にお聞きします。学校統合を検討する場合に重視すべきことは何だと思えますか。（2つまで回答可能）

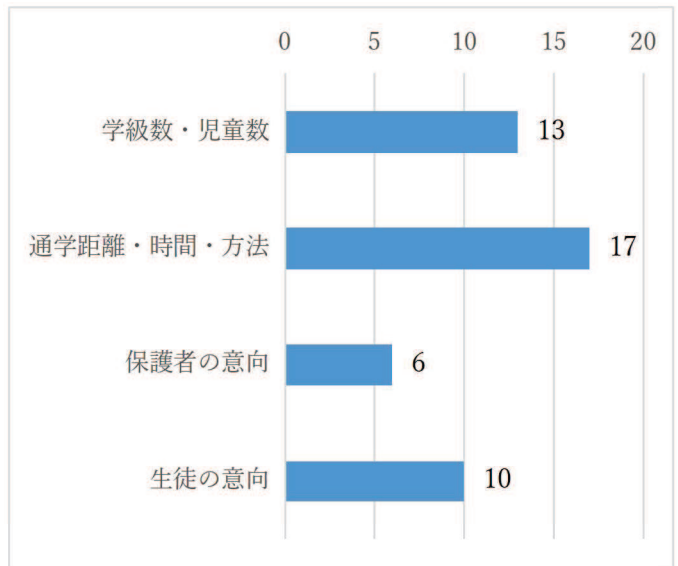
- ①学級数・児童数 ②通学距離・時間・方法 ③生徒の意向 ④保護者の意向 ⑤その他

立田北部小 n=43



その他・税金・統合した際のクラス編成（各1件）

立田南部小 n=37



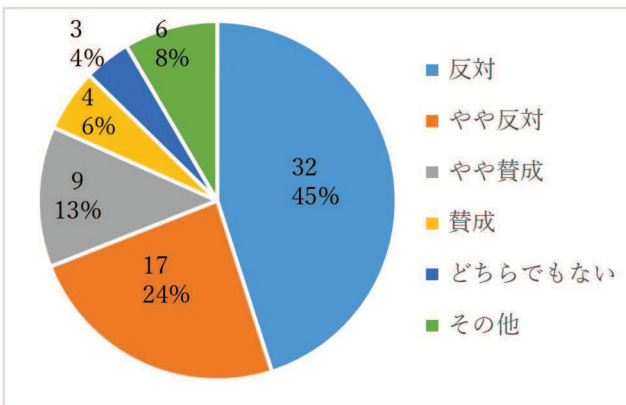
立北・立南小共に「通学距離・時間・方法」、次いで「学級数・児童数」を検討時に重視すべきと感じている。特に立北小では9割以上の保護者が「通学距離・時間・方法」を重視すべきと感じている。

◎現在の協議会案では立田中学と佐屋中学が統合し、佐屋中学校に通うことになります。

3 統合案についてあなたの考えを選んでください。

①反対 ②やや反対 ③やや賛成 ④賛成 ⑤どちらでもない ⑥その他

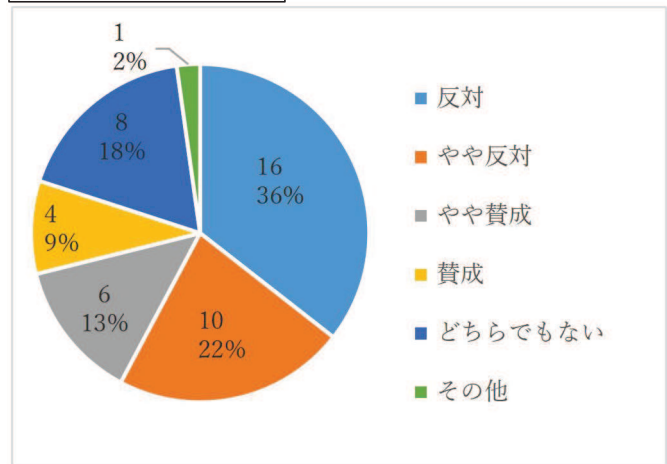
立田北部小 n=71



その他の意見(6件)

- ・通学距離や方法（バス）によっては賛成(4)
- ・居住地や保護者の判断で中学校選択制がよい(1)
- ・安全な通学手段が確保されていない(1)

立田南部小 n=45



その他・不安

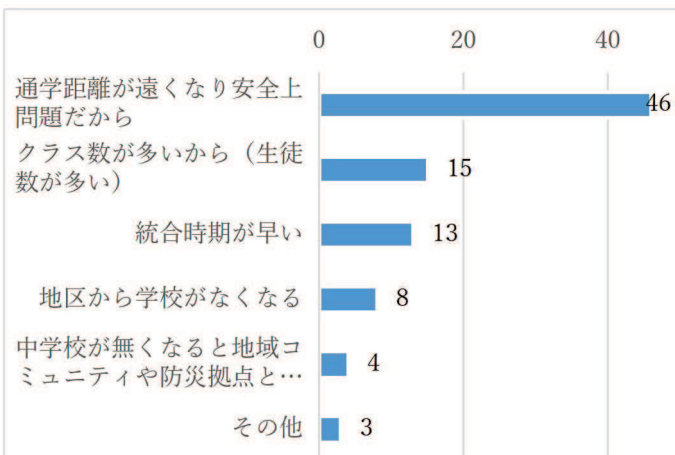
「反対」、「やや反対」が立北小では約7割、立南小では約6割と多数を占めている。一方、「賛成」、「やや賛成」は立北・立南小共に約2割にとどまる。

4 上記3の質問で「反対」、「やや反対」を選んだ方にお聞きします。

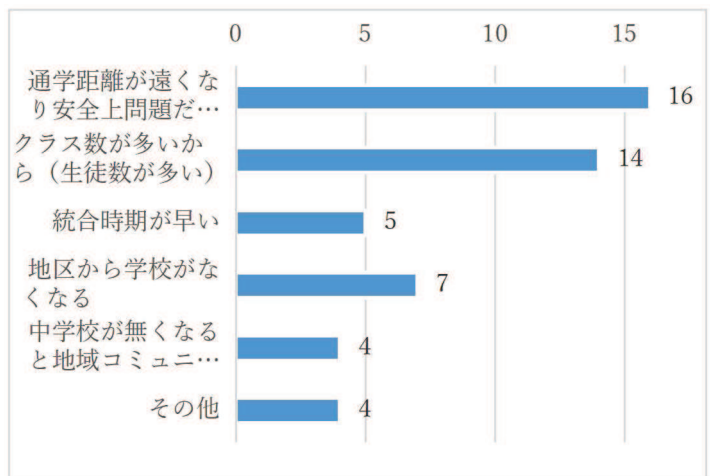
その理由として当てはまるものを選んでください。（2つまで回答可能）

- ①通学距離が遠くなり安全上問題だから
- ②クラス数が多いから（生徒数が多い）
- ③中学校が無くなると地域コミュニティや防災拠点としての場所が無くなってしまうから
- ④統合時期が早い
- ⑤地区から学校がなくなる
- ⑥その他

立田北部小 n=49



立田南部小 n=26



その他の意見(3件)

- ・子供たちが反対だし、小規模でもよいのでは
- ・立田八開小中一貫校なら良い
- ・住所地で校区を検討すべき

その他の意見(4件)

- ・思春期からの統合ではなく、まずは小学校の合併から始めるべきでは
- ・自転車を通う距離として非現実的・説明不十分な対応に不満
- ・佐屋中は質が悪いイメージが強いのでやめて欲しい

統合に「反対」、「やや反対」の回答者の内、立北小では9割以上、立南小では約6割が「通学距離が遠くなり安全上問題だから」を選択している。次に多い理由が、立北小では約3割、立南小では約5割の回答者が「クラス数が多いから（生徒数が多い）」を選択している。

5 上記3の質問で「反対」、「やや反対」を選んだ方に引き続きお聞きします。どのような問題を解決すれば賛成できますか。（3つまで回答可能）

- ①通学距離が適正範囲内におさまる
- ②通学距離が遠い生徒へのスクールバスの運行
- ③適正な学級数の見直し（例3～4学級にする）
- ④地域コミュニティの場としてまた防災拠点として学校の校舎や施設は残す
- ⑤学校区や統合学校の組み分けの見直し

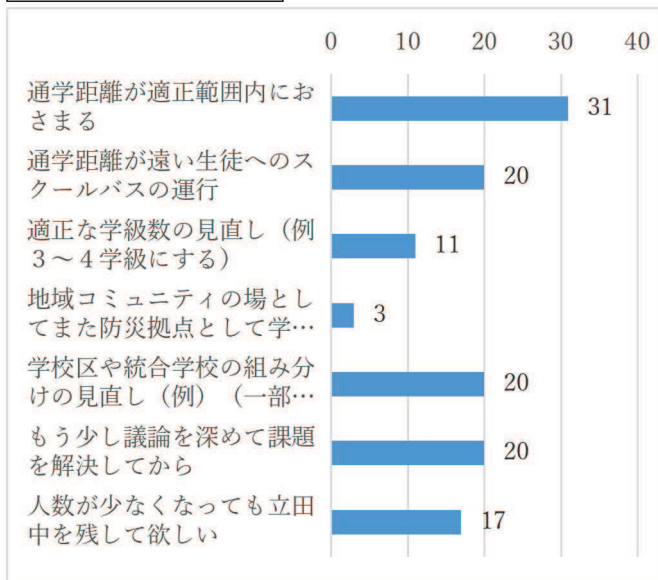
(例) (一部の地区を現在通っている学校ではなく近い学校に通うようにする)

⑥もう少し議論を深めて課題を解決してから

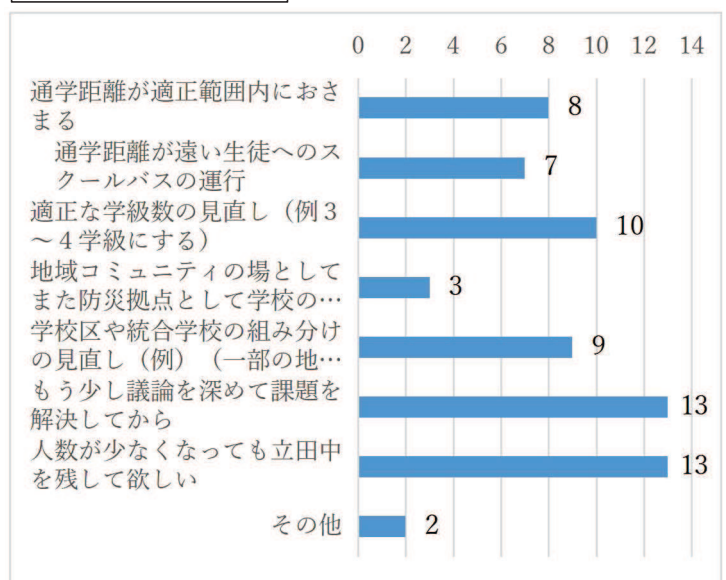
⑦人数が少なくなっても立田中を残して欲しい

⑧その他

立田北部小 n=49



立田南部小 n=26



その他の意見(2件)

- ・中2中3からの佐屋中への統合は反対
- ・立田中を絶対残してほしいという訳ではないが、少人数だからこそ一人一人が思いやりと秩序をもって心豊かに生活できていると思う。そんな立田中の良さを残せるなら残して欲しい。

統合に「反対」、「やや反対」の回答者の内、立北小では6割以上が「通学距離が適正範囲内におさまる」と解決できるを選択。一方、立南小では「もう少し議論を深めて課題を解決してから」と「人数が少なくなっても立田中を残して欲しい」が最も多く(5割)選択されている。

6 上記3の質問で「賛成」、「やや賛成」と答えた方にお聞きします。その理由として当てはまるものを選んでください(2つまで回答可能)

①通学距離が変わらないから

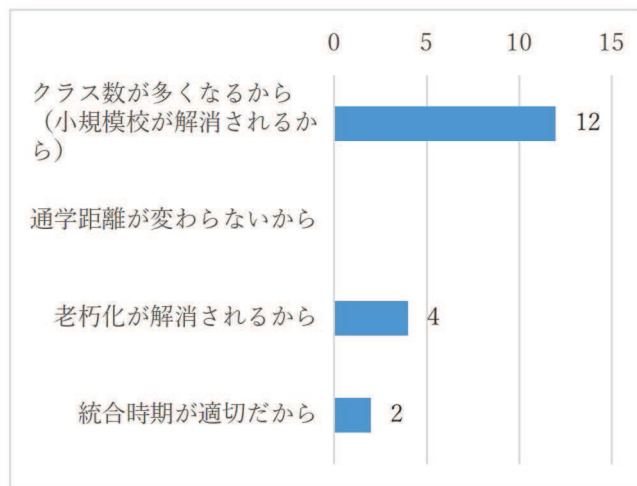
②クラス数が増えるから(小規模校が解消されるから)

③老朽化が解消されるから

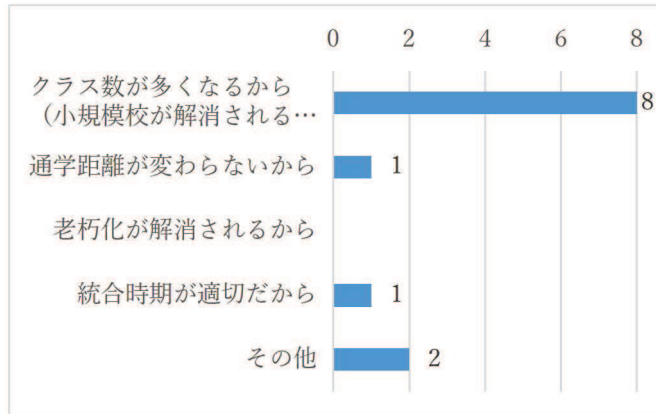
④統合時期が適切だから

⑤その他

立田北部小 n=13



立田南部小 n=12



その他の意見(2件) ・部活動の選択肢が増えるから
・中学校内で適切な競争が生まれるから

統合に「賛成」、「やや賛成」の回答者の内、立北・立南小共に9割以上が「クラス数が多くなるから(小規模校が解消されるから)」を選択している。

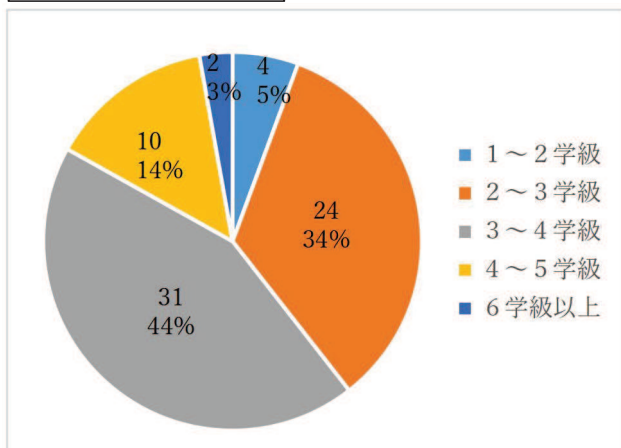
◎「愛西市立小中学校適正規模等基本方針」では、本市の中学校の適正基準は9～18学級(各学年にすると3～6学級)と定義されていますが、適正規模についてお聞きします。

7 中学校1学年あたりの学級数として、理想的だと思うものを一つお選びください。

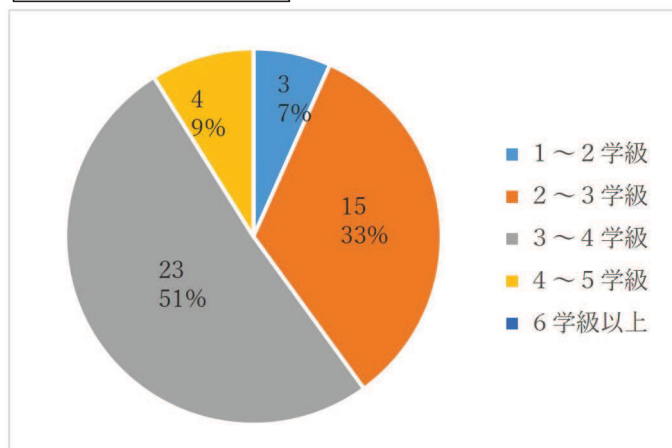
参考：第2回愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策検討協議会(資料2)【別添1】

① 1～2学級 ② 2～3学級 ③ 3～4学級 ④ 4～5学級 ⑤ 6学級以上

立田北部小 n=71



立田南部小 n=45



立北・立南小共に3～4学級を選択した保護者が最も多く(4～5割)、続いて多いのが2～3学級(約3割)となっている。一方、立北・立南小共に4～5学級を選択した保護者の割合は約1割にとどまり、6学級以上を選択した保護者は立北小で2名のみとなっている。

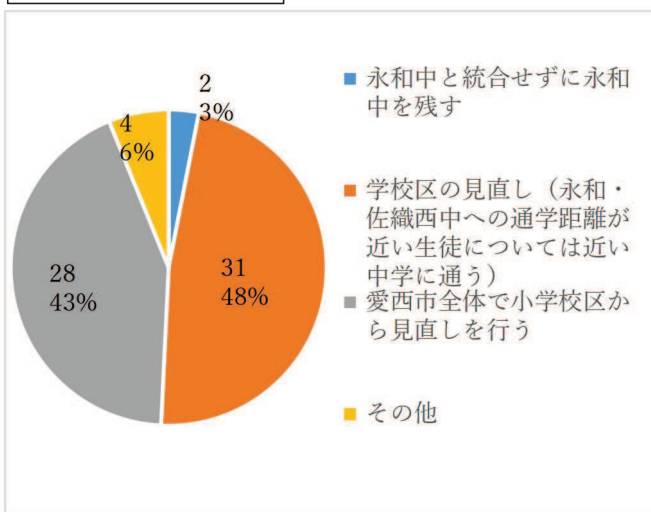
◎現在の協議会案では令和14年度までは佐屋中と立田中の統合校の学級数は6学級となっており、その後、永和中も追統合すると一学年6学級以上になると想定されています。

8 上記7の質問で2～5学級を選択された方にお聞きします。希望した学級数にするためにはどのようにしたら良いと思われますか。最もあてはまる回答を選択してください。

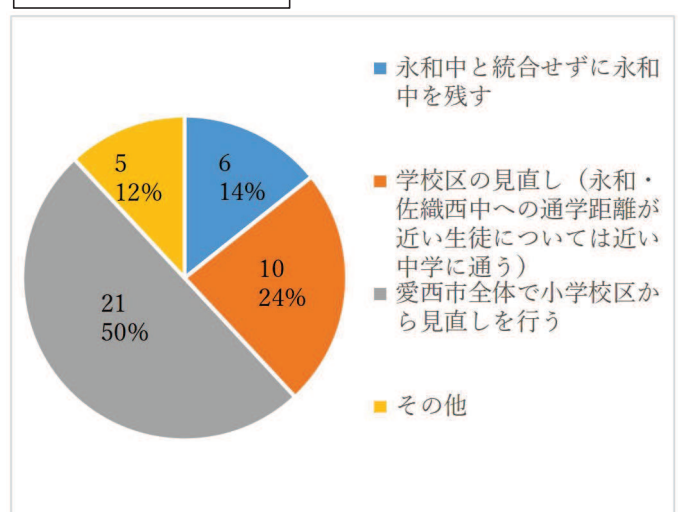
参考：第2回愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策検討協議会(資料3)【別添2】

- ①永和中と統合せずに永和中を残す
- ②学校区の見直し(永和・佐織西中への通学距離が近い生徒については近い中学に通う)
- ③愛西市全体で小学校区から見直しを行う
- ④その他

立田北部小 n=65



立田南部小 n=42



その他の意見(立北小4件)

- ・分からない・適正規模になってから統合する
- ・学級数を増やす前に、都市開発や市街化調整区域の見直しをして、子育て世代が住みやすい市にすれば、統合せずに子供数は増えるはず。住所地で校区を検討すべき・まずは立田、佐屋西を統合、佐屋中と永和中は後に統合

その他の意見(立南小5件)

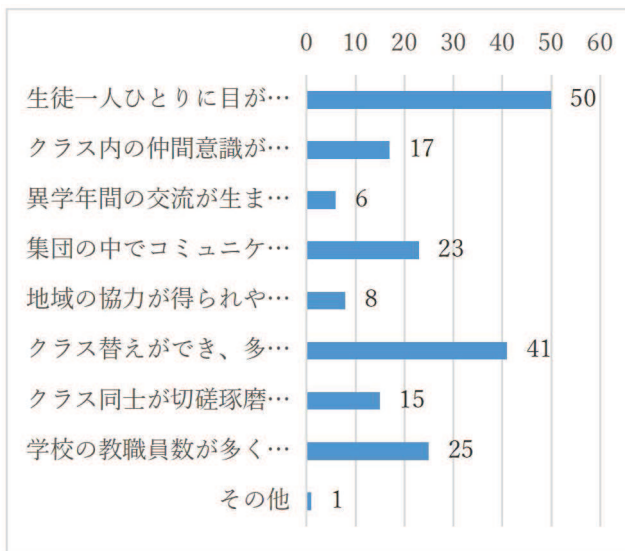
- ・子育て世代を増やす取り組みが市として早急に必要。学校の統合ばかりでは益々過疎化が進む。自分の子供達が大人になった時、そんな住みづらい町に住み続けてほしいとは思えない。学校を減らす案ばかりでは愛西市の未来は明るいとは思わない。
- ・まず法改正して立田八開地区の無造作な土地を市が買取り、第2のナビタウンのような場所を作ったり、他地域の方々が立田八開地区に人が移住できるような方策を取ってほしい。人や子供を増やすべき。何十年も前から人口減少、少子化なんて目に見えていたのに、今更統合なんちゃらとか言っても反対意見のが圧倒的に多いと思う。みんな自分の生まれた土地を愛してるから。このままそういった人を増やすことをやっついていかなければ立田、(特に)八開は頭の硬い老人しか残らない。
- ・佐屋中の人数が多いので、立田地区に近い学区は立田中に通う。
- ・なぜ少なくともれば統合すれば良いとしか考えられないのか疑問。追統合せずに子供を増やす考えを持てば良いのでは。
- ・今のままでよい。子育て支援など子どもを増やす努力をしてください。

立北小では「学校区の見直し」、「愛西市全体で小学校区から見直しを行う」の順に回答が多いが、立南小では「愛西市全体で小学校区から見直しを行う」、「学校区の見直し」の順に回答が多い

9 中学校1学年あたりの学級数として、理想的だと思うものを一つ選ばれた理由としてはまるものをお選びください。（3つまで回答可能）

- ①生徒一人ひとりに目が届きやすく、きめ細かな教育が受けられる
- ②クラス内の仲間意識が生まれやすい
- ③異学年間の交流が生まれやすい
- ④集団の中でコミュニケーション能力を身に付けやすく、高校進学に向けて準備ができる
- ⑤地域の協力が得られやすく、地域の自然・文化・伝統等を生かした教育活動ができる
- ⑥クラス替えができ、多様な人間関係を構築できる
- ⑦クラス同士が切磋琢磨する環境をつくることができ、競争意識が生まれる
- ⑧学校の教職員数が多く、教科担任(※)による学習指導が受けられる環境となる
- ⑨その他

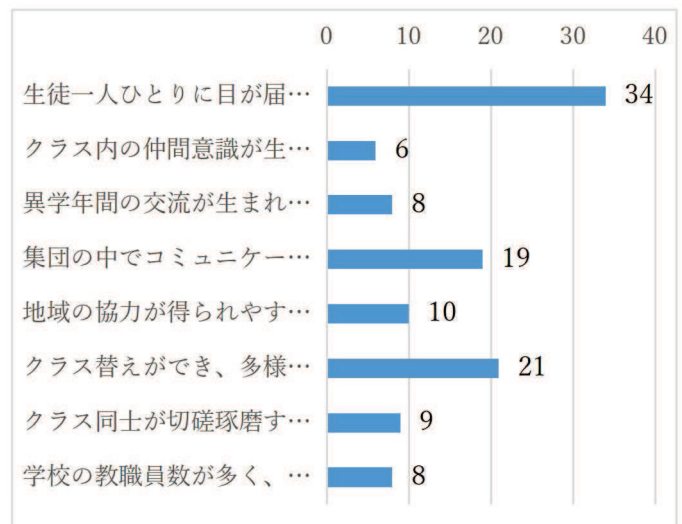
立田北部小 n=71



その他の意見(1件)

・教員数、学級数ベースでの議論より質の問題だと思う

立田南部小 n=45

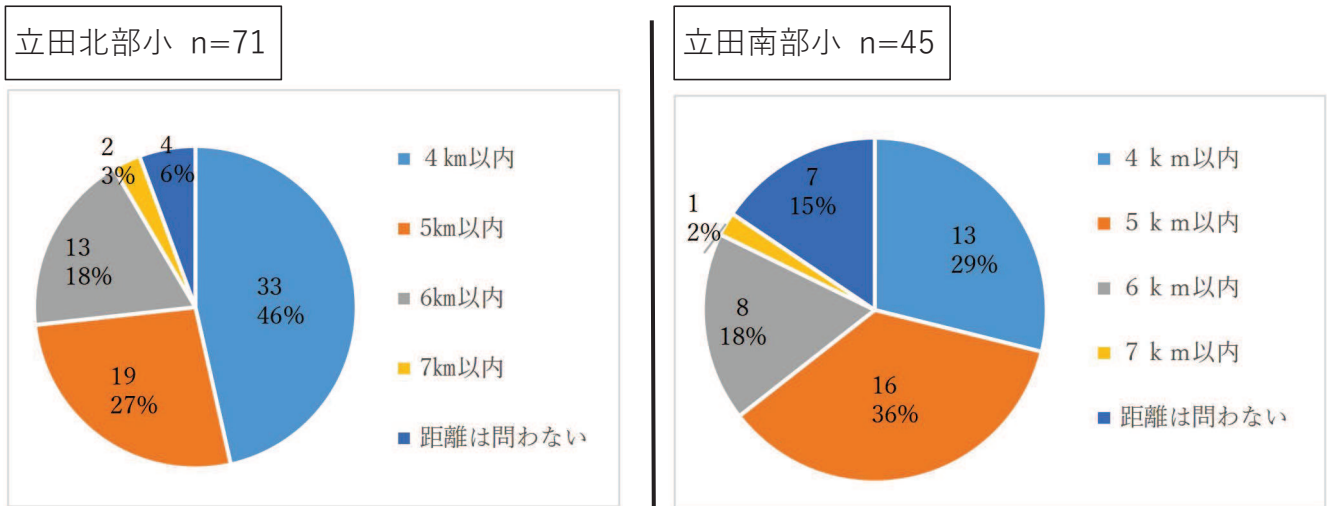


立北・立南小共に「生徒一人ひとりに目が届きやすく、きめ細かな教育が受けられる」、「クラス替えができ、多様な人間関係を構築できる」の順に回答が多い。立北小は「学校の教職員数が多く、教科担任(※)による学習指導が受けられる環境となる」が3番目に多い回答だったが、立南小では「集団の中でコミュニケーション能力を身に付けやすく、高校進学に向けて準備ができる」が3番目に多い回答となった。

◎中学校の通学距離は法令によると「おおむね6 km 以内であること」となっていますが、今回の協議会案では通学距離が6 km 以上かかる地区もあります。（7 km 以上の地区も一部あり）

10 そこで防犯上または防災上の観点も踏まえ、どの程度の距離までが通学可能範囲とされますか。 ①4 km以内 ②5 km以内 ③6 km以内 ④7 km以内 ⑤距離は問わない

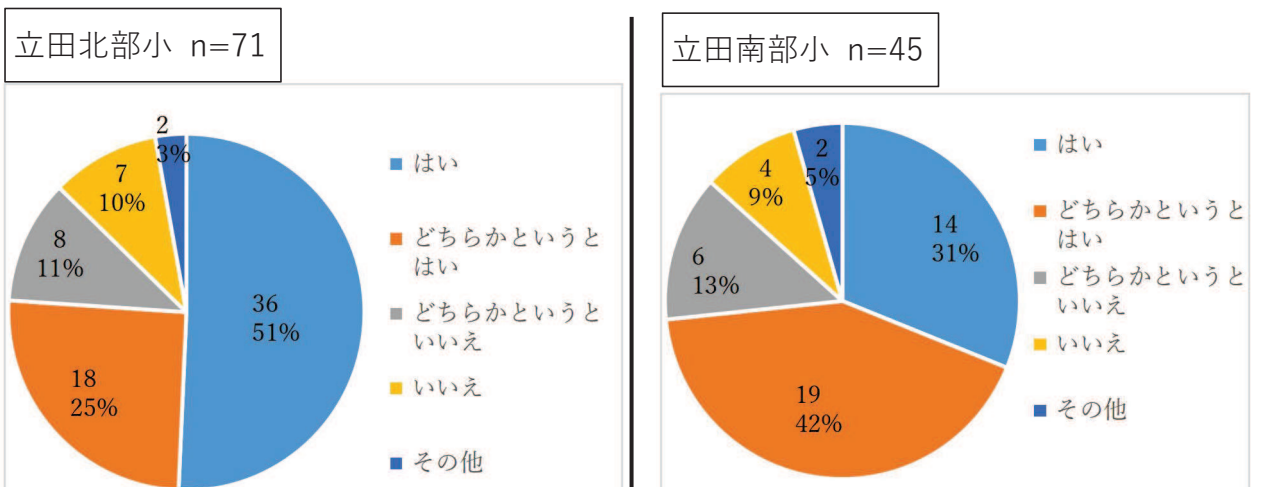
参考：第4回愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策検討協議会(資料1)【別添3】



立北小では4km以内が最も多く、立南小では5km以内が最も多くなっている。4~6km以内を選択した保護者は、立北小では9割以上、立南小では約8割となっている。

11 現在の協議会案では、国が定める適正な通学距離より遠い距離から通う生徒が一定数見込まれますが、全員が適正距離の中に入る場所に新校舎を建築または既存の建物があれば改築した方が良くないと思いますか。

①はい ②どちらかというとはい ③どちらかというといいえ ④いいえ ⑤その他



その他の意見(2件)
 ・近い学校も選べるようにする・新築は難しいと思う

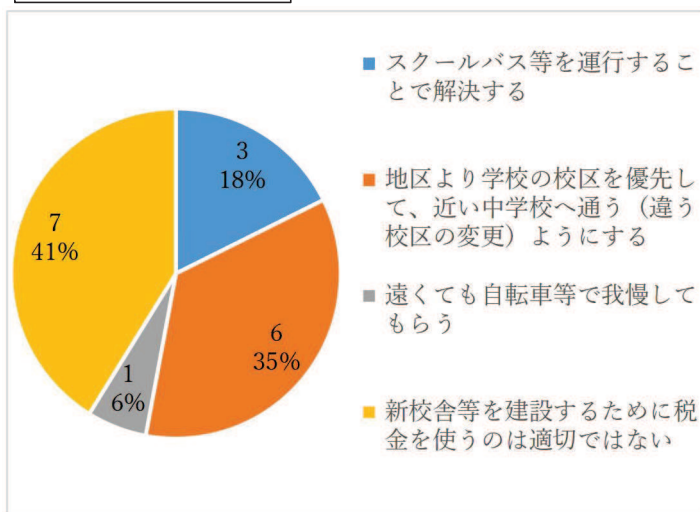
その他の意見(2件)
 ・新築に税金を使うなら地方創生活動に使用して。
 ・適正配置にならないなら、今のままでいいということになるのでは…

「全員が適正距離の中に入る場所に新校舎を建築または既存の建物があれば改築した方が良いか」との質問に立北・立南小共に7割以上の保護者が、「はい」「どちらかというとはいえ」を選択している。一方で立北・立南小共に約2割の保護者が「どちらかというといえ」「いいえ」を選択している。

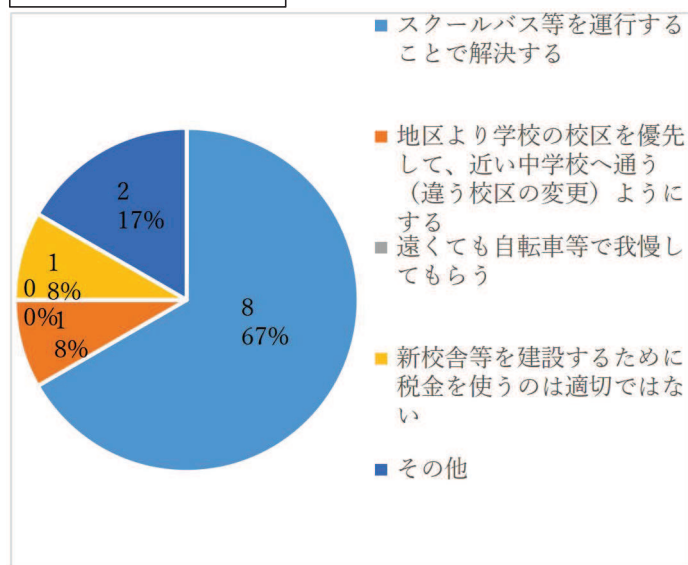
12 上記11の質問で「いいえ」「どちらかというといえ」「その他」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選んでください

- ① スクールバス等を運行することで解決する
- ② 地区より学校の校区を優先して、近い中学校へ通う（違う校区の変更）ようにする
- ③ 遠くても自転車等で我慢してもらう
- ④ 新校舎等を建設するために税金を使うのは適切ではない
- ⑤ その他

立田北部小 n=17



立田南部小 n=12



立南小その他の意見(2件) ・上記1番目と2番目の選択制

・市は開発地域を増やすつもりもないため、新校舎を建設しても当該学区内の子供の数は減り無駄になる可能性が高い。開発地域を見直し市が人口を増やすつもりなら賛成だが。

「全員が適正距離の中に入る場所に新校舎を建築または既存の建物があれば改築した方が良いか」との質問に「どちらかというといえ」、「いいえ」を選択した保護者の理由として、立北小では「新校舎等を建設するために税金を使うのは適切ではない」との理由が最も多く、立南小では「スクールバス等を運行することで解決する」との理由が最も多い。

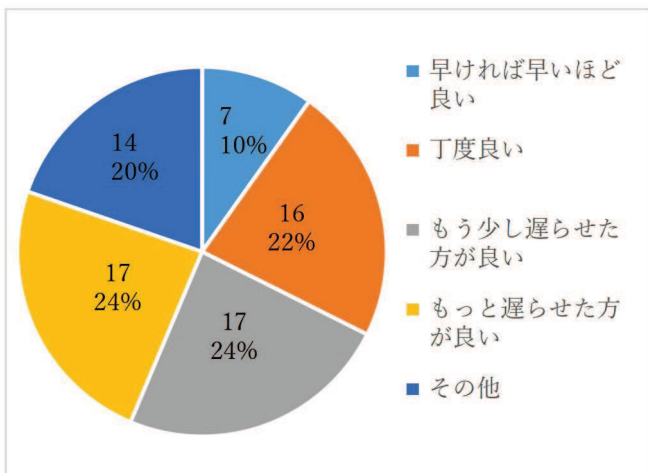
◎現在の協議会案では、令和8年度末に立田中と佐屋中が統合予定となっています。

13 統合時期について最も当てはまるものを選んでください。

参考：第2回愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策検討協議会(資料2)【別添4】

- ①早ければ早いほど良い ②丁度良い ③もう少し遅らせた方が良い
④もっと遅らせた方が良い ⑤その他

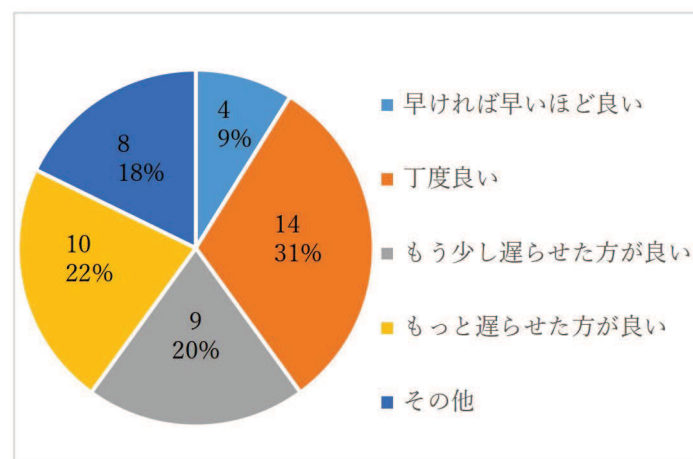
立田北部小 n=71



その他の意見(14件の内13件)

- ・統合に反対・分からない・仕方ない
- ・時期の問題ではない
- ・どちらでも良い・統合地区の見直しをして欲しい
- ・議論をもっと深めてから (3)
- ・入学から統合先なら良い・統合した後の内容による
- ・子供たちに最適な準備が整い次第 (2)

立田南部小 n=45



その他の意見(8件)

- ・過小規模でも継続が望ましい、説明がない(統合反対) (4)
- ・佐屋中に統合なら人数が多すぎるのでもっと遅らせたい。生徒に目が行き届くような人数の中学校になるように、学区の見直しをしてほしい。また中3からの統合は、受験の事、人間関係を考えても全く子供達の事を全く考えていない案だと思う。
- ・準備が整い次第統合・わからない
- ・土地多くあるため立田八開で統合し人口増加の努力して欲しい

統合時期について「早ければ早いほど良い」、「丁度良い」と回答した保護者は立北小では約3割、立南小では4割となった。「もう少し遅らせた方が良い」、「もっと遅らせた方が良い」と回答した保護者は立北小では約5割、立南小では4割となった。その他の意見をみると、反対意見の方が多い結果となった。

14 上記13の質問で「もう少し遅らせた方が良い」「もっと遅らせた方が良い」「その他」と回答された方にお聞きします。その理由を選んでください(3つまで回答可能)

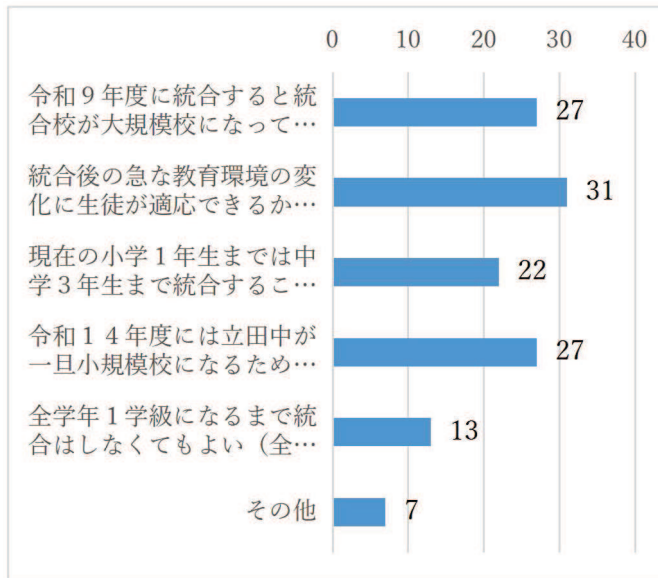
- ①令和9年度に統合すると統合校が大規模校になってしまうため
②統合後の急な教育環境の変化に生徒が適応できるか心配だから
③現在の小学1年生までは中学3年生まで統合することなく卒業させてあげたい

④令和14年度には立田中が一旦小規模校になるため（それまでも各学年約30名以上はいるため）

⑤全学年1学級になるまで統合はしなくてもよい（全学年35人以下）

⑥その他

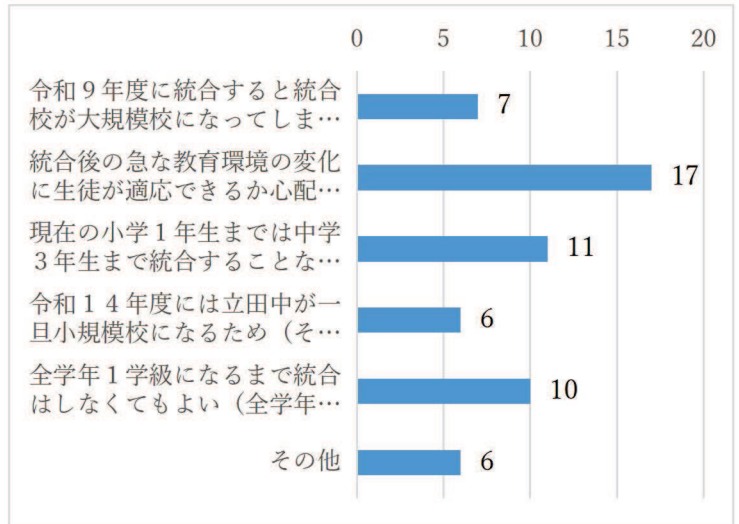
立田北部小 n=48



その他の意見(7件)

- ・統合先の再考してほしい
- ・協議会が結果を出そうと急いでいるように思えるから(2)
- ・安全に通学できる条件を整えてから話を進める必要がある
- ・問題が解決するまでは統合することに反対
- ・子供達に最適な環境整えばいつでもいい
- ・どの年にしても該当者が悩むのは同じなので

立田南部小 n=27



その他の意見(6件)

- ・教育環境が整わないとますます過疎化が進むから。
- ・まだ協議の段階で何も知らされていないのに統合時期が迫っているのが不思議
- ・説明会を開いて地域、保護者の理解を得てこら進めてほしい
- ・説明不十分で話が勝手に進んでいる感じでとても賛成できない
- ・私も立田中卒業生で1学年3クラスでした。人数が少なくしゃべったことのない子はいないくらいで、すごく仲のいい学年でした。なので、小規模でもいいと思うんですが。田舎の中学校でのびのび学校生活を送らせてあげたい。
- ・時期ではなく子供への配慮を一番に考えてほしい。市全体の子供達の交流を徐々に増やし、それでも減少が続くなら検討していけば良いと思う

立北・立南小共に「統合後の急な教育環境の変化に生徒が適応できるか心配だから」が最も多い回答となっている。立北小では次いで「令和9年度に統合すると統合校が大規模校になってしまうため」、「令和14年度には立田中が一旦小規模校になるため」が多い。一方、立南小では次に「現在の小学1年生までは中学3年生まで統合することなく卒業させてあげたい」が多い。

15 「最後に中学校の統合についてご意見がある方は記載してください。」との質問に対し立北小では35件、立南小では21件の自由記述があり、「別紙」にまとめましたので是非ご一読していただくようお願いします。

《立田北部小》 35 件の自由記述を下記に記載（一部表現を抜粋して記載しています）

【子供目線】

- ・実際の当事者の子供達にもアンケートをして下さい。
- ・教育は機会の損失になってはいけないので、子供達にとって1番選択肢の多い状態にしてあげて欲しい。親の意見ではなく、子供にとって1番良いものであるべき。
- ・大人の都合で決めるのは反対。人数に捉われるだけでなくメリットやデメリットを子供にも説明が必要。子供達が学校に行っても良いと思える条件を見出していく必要がある。

【通学距離等について】

- ・北部の中ではわが家は近い方ですが大きな道路があるため、それでも自転車通学は心配です。スクールバスが出ないのであれば統合は反対です。
- ・何回も統合の話が出ましたが、今回だけ立田地区を無視して、急に話が進んでいます。一番は、通学中に事故の確率が高くなると思います。事故が起きてからでは遅いです。最低限スクールバスは必要。何が一番大切か考えて欲しいです。宜しくお願いします。
- ・立田地区の子供達が大型車もかなり通る155線を渡り、佐屋中に行くことに親として安全上での心配がかなりあり、規模の面だけでなく安全面も考慮してもらいたいです。
- ・安全に通学できる距離だと到底思えない。冬場の夕方や雨風の強い日などリスクが大きすぎる。まだまだ体の大きさや体力に差がある時期なのに子供に対して負担が大きい。10代の頃に市内で変質者に何度も遭遇した者として、自分の子供に長距離の自転車通学は絶対にさせたくない。距離を加味した学校選定かスクールバスを走らせるなど考えるべき。
- ・通学距離が長くなる事を懸念しています。スクールバス等はあるのでしょうか？生徒に自転車で負担がかかるなら全てにおいて反対です。旧立田村は田舎です。強風突風（風速8メートルもざら）は生徒が転倒して怪我をするほどで、治安対策が無いに等しい田んぼ道は街灯も乏しく真っ暗です。生徒の通学の安全を必ず考慮していただきたい。
- ・統合にやや賛成。人数が多くなると仲間が増えたり、色々な活動(部活も種類)が増えると思う。だが通学距離を何とかして欲しい。市外ですが天王中を通り過ぎて佐屋中に通学するのは違和感があります。距離も片道7キロと遠く毎日、特に暑い夏の日は大変ではないかと思います。佐屋中だけではなく他の中学にも通える選択肢が欲しい。
- ・通学バスや市バス等、天候不良や体調不良に合わせ親に負担が掛からない様にして欲しい。
- ・通学区域を見直してほしい。

【学級規模について】

- ・人数合わせの統合ありきではなく、次世代の育成をする機関としての小中学校であることを認識して進めて欲しい。小規模校だから教員が少ないではなくて予算を割いても専門教科の教員確保するなどソフト面での改革も同時に検討頂きたい。
- ・小規模校になる事でのメリット、デメリットが分かりにくいように思う。部活動や教員数などの実情、統合した場合どうなるのか等が噂程度でしか知り得ないので、その辺がどうなっているのかを教えて欲しい。
- ・できれば人数が少なくなっても地域の小中校は残して欲しい。立田地区の子たちは地域に見守られながら地元愛が育まれている気がする。そもそも市町村合併は対等合併であったはず。主要な施設が佐屋に集中し立田地区から活気が消えていくことに憤りを感じます。

【統合時期について】

- ・今のままだと、五年生の代が中学三年生の受験の大事な時に統合のゴタゴタに巻き込まれてしまいます。子供達が落ち着いた環境下で学生生活を送れるよう親としては中学受験や引越しを考えてしまいます。これでは益々愛西市から子育て世代の流出が起きてしまうのではないのでしょうか。どうか子供達に寄り添った話し合いをしていただけますように。
- ・少子化によって統合する事事態は、そこまで悪いとは思わないですが、子供達が通える距離等の安全面、統合により環境が急に激変し心身適応できるタイミングなのか、時期を考慮した上で統合してほしいです。
- ・できれば、子供達が通える所に新校舎を建てて欲しいと思っています。
- ・令和8年度を目処に統合となると今の小5の生徒が中3です。その場合、今まで通っている中学を急に変わるのか、そのまま立田中学を卒業するのかでまた変わってくると思います。受験生でもあるし急な環境変化は生徒にとってどうなんだろうという思いです。

【校区について】

- ・できれば同じ小学校校区で進学先を一緒にできるといい。立田中で考えるのではなく、住所地から立北小学校は佐織西中、立南小学校は佐屋中とすることを検討してほしい。
- ・クラス数が基準を下回ることで統合を考えるのではなく、地域の特性を十分に加味して統合を考えるべき。今のやり方では反発を生んでしまう。
- ・議事録を見ると佐屋中に立田中が統合されるとほぼ決まったような感じで納得いかない。立田地区の子を佐屋中に行かせるのが可能なら、佐屋西小学区の一部の子（立田地区よりの子）が立田中に行くことも可能だと思う。立田南部小、北部小、佐屋西小の一部、立田中で統合して、立田中の敷地に小中一貫校を新築したらどうか。佐屋地区ばかり学校を集中させる意味がわからない。合併して同じ愛西市になったのに、犠牲はいつも田舎の地区。人数が少ないから反対してね

じ伏せれるとでも思っているのでしょうか。愛西市の真ん中ばかりを発展させるのではなく、愛西市のふちの地区に人が移動する手段を作るべきだ。

・立田中が佐屋中と八開中が佐織西中に合併ではなく愛西市全体で小学校区、中学校区の見直しをしたら良いのでは。愛西市になってだいぶ経つので、そろそろ旧町村での区切りをなくしても良いと思います。

【議論、説明等】

- ・生徒数だけではなく、地域全体の問題として時間をかけて丁寧に議論してください。
- ・余りにも説明もなく早すぎる。
- ・議論不足、保護者への周知が不完全の中、理屈重視で結果を早くだそうとし、子供が安全に、安心して学べる環境確保を疎かにしていると思います。
- ・急に提示された案で困惑しているのが正直な気持ちです。環境の変化に適応できる子、すぐには難しい子、どちらもいると思うのでできるだけ寄り添って考えてほしい。
- ・中学校統合より先に話が出ていた小中一貫校の話はどうなったのでしょうか。

【統合後の懸念】

・交通の便がさほど良くないこの地域でも現在新築建設中の建物もあり、高齢化が進む中、今後若い世代が住むことが望まれるのに、地域に遠い中学しか無いと新しく入ってくる人も減る一方なのではないかと心配になる。

【複合】

・とても大切な話をほぼ決定のような形で知らされて不満に思っていたところで今回のアンケートのお話を頂きありがたく思っています。立田の子達はずっと小規模学級で育ってきたので突然人数の多い学校に通い順応できるのか不安です。うちは葛木、後江地区のため佐屋中までは1番遠いエリアです。もし、自転車で通うとなると遠すぎて心配です。ぜひ、立田の人達の思いも聞いて頂いて検討して頂けるとありがたいです。

・今回の統合は地域や保護者の声を十分に聞いておらず、急に2ヶ月で決まったようで、子供の教育環境をよくするために話し合われた結果、立田地区と永和地区の一部は適正規模にも適正配置にもならない案をまとめて、どのように十分議論されたのでしょうか??そもそも適正配置については国の基準内に収まるよう検討するのが当たり前なのに議事録をみて初めて知ったのですが、最初から立田中か佐屋中の二択になっており、そもそも皆適正配置内に通えるよう考えるところから始めないといけないと思います。愛西市にお金がないから新築の校舎は建てれないと記載がありましたが、30億かけて道の駅のリニューアルを検討しており、愛西市には公共事業整備基金も76億円あります。できない理由がないです。教育長がいる前で校長先生など異を唱える

意見も言えるはずなく、出来レースのような協議会案に賛成はできません。もっと地域や保護者の声を聞いてください！

・統合案を知り驚いておりあまりに急ではないか。前回の統合案はなくなったのですか？それも知らなかったのですが。立田北部地区ですが佐屋と統合されるとかなり遠い距離の通学になりますが、自転車通学になるのですか？遠すぎて危険ではないですか？

・通学に不便になると、さらにこの地区からの公立中学校への進学者が少なくなるのではないかと思います。子育て世代で新しく転居される方もなくなりそうです。

・子供たちの健やかな教育環境のために学校の統合は必要であると感じるが、今まで一クラスで過ごしてきた子がいきなり大規模学級に編成されてしまうことは不安である。（子ども本人も複数学級を想像できない、嫌だと回答）また、現在でも通学団が成り立たないほど子どもの数が少ない中、遠方への通学には不安があるため、適正な通学距離・方法についてちゃんと話し合っほしい。以上を踏まえ不安も解消されず、納得のいく説明もないままとりあえず統合してしまえという強引なやり方は止めて欲しい。

・率直に反対。①賛成の方は立田から佐屋中までの道を自転車で通学時間に走った事がありますか？舗装もされてない歩道もない場所を後ろから車で追われ、ギリギリを車が通りねけていく怖さ知ってますか？事故があってからでは遅いです。道路の舗装の予定はありますか？安全確保は必須です。事故で尊い命が失われても「お悔やみ申し上げます」でおわりですよ。今現在でも事故が0ではないですが、今回の統合にはリスクが高いです。

②校舎の老朽化については、これは愛西市の怠慢ですよ。小中学校の舗装工事を後回し後回しにした結果じゃないですか？お年寄りも大事ですが、これからを担っていく子供達の学び舎を疎かにしたせいです。それを老朽化で危ないから校舎を無くす…。何ですかそれ。子供たちの為とか言いながら、1番の犠牲者は子供達です。

③少子化…今の環境ではいつまでたっても子供は増えません。立田地区にはスーパー、コンビニがありません。立田大橋があり岐阜、三重と繋がっているすぐの場所に商業施設、スーパーすらない。何故ですか？人口が少ないから？集客が見込めないから？やってみなくちゃ分からないでしょ？魅力ある商業施設なら皆さん遠くても出かけていきますよね？名古屋茶屋にあるイオンモールに出掛けませんか？出かけますよね？立田の町内を立田大橋、東海大橋に行く為にどれだけの車が通っているかご存知ですか？名古屋へ行くためにどれだけの車が通り抜けていくかご存知ですか？もったいないです！市街化調整区域の見直しをする時期ではないでしょうか？こんなに広大な土地を利用しないで放ったらかしにして少子化…。違うと思います。住宅が増えれば人口が増えます。愛西市で育った子が結婚しても市街化調整区域が邪魔をして住める家がありません。仕方なく津島市や稲沢市にすむんです。まずは、そこを見直してから小中学校の統合じゃないでしょうか。順番が違います。子供の数だけに目を向けるのではなく、何故その地域の子供が少ないのかを考えてください。もちろん色々協議されているとは思いますが。のどかで優しい地域の方々と過ごしている今の環境は大好きです。お年寄りにはもってこいのステキな環境

ですが、それと同時に子供達の負担になるような生活は望みません。どうか早急に結果を出すのではなく周りも見渡してください。自分の命よりも子供の命が大切な親の意見として述べさせて頂きました。勝手ばかり申しましたが、よろしく願います。

・スクールバスや学区整備はどうするのか等決まってない段階で、統合ありきで話が進んでいることに違和感しかない。少子化で学校統合を進めるしか方法がないことは理解できるが、子供を増やす努力もせず合併ありきで、学校に通う子供たちが置き去りにされているように感じる。また通学が大変だと子供たちが親になる時近くに住んでもらえないと思う。今回の合併話が将来の少子高齢化を加速させる原因になるのではないかと感じている。

・以前の説明を聞いてから6年。また白紙にならないか懸念。目にする資料は以前と代わり映えなし。6年前は部活の種類が増やせると…今は部活の時間も減り、先生の働き方改革もあり、子供達に直結する内容がもっと全面に出た項目があればと思います。適正な学級数の基準もよくわからず、『2学級以上ならクラス替えが出来、クラスの雰囲気を変えれたり新しい友達が増やせて、学校生活を楽しめる環境なのかな』と思うのが私や子供の感覚です。常駐教員を確保できるとか、教員の負担を減らせるとか、建物を増設せずに合併できるとか、立南小と立北小の耐震対策や老朽化の対策で立田中跡地に小学校を新設するとか…数字だけの資料ではなく、もっと具体的な子供達の為の未来の話が聞きたいです。多分私の子供達には関係ない話になりそうですが。

・アンケートの手配等ありがとうございます。佐屋中との統合前提で話が進んでいますが、以前の八開との統合案は何故立ち消えになったのか。佐屋中では人数やクラスが増え子供たちのメンタル面まできちんとサポート出来るのかすごく心配です。通学面も心配です。距離が遠くなるのはもちろんですが佐屋中まで155号を渡り、渡った後も佐屋中の近くは狭かったり交通量の多い道路が多いと思いますが、安全な通学路はありますか？仮に佐屋中になるなら通学路の安全の整備や、遠距離の生徒へのスクールバスなどの対応をお願いしたいです。また、今の検討の可能性としては、小学校から中学校へ上がる時に子供たちが別々の中学校になる可能性もあるということですよね？親心としてはできれば小学校のみんなと同じ中学校に行けるようにしてほしいです。

・小学校と中学校の学区は同じ方がいいと思います。小学校の方もどうなるか気になります。中学校だけでなく小学校も同時に検討してほしいです。また、佐屋中に統合すると、一層立田地区の過疎化が進んでしまうと思います。

・立田中の立派な設備もどうするのか気になりますし、地域のコミュニティや有事の避難場所についても同時に検討してほしいです。佐屋中はいつ頃建てられたのか？老朽化等の問題はないのかも気になります。生徒数の問題だけでなく、地域や様々な面も踏まえ検討していただきたいです。

《立田南部小》 21 件の自由記述を下記に記載（一部表現を抜粋して記載しています）

【通学距離等について】

- ・佐屋に通うため、佐屋の細い道を土地勘のない子供を通わせるのがすごく不安。かといって共働きが多い今は毎日送っても行けません。通学が一番心配です。
- ・小中近いから 今の住所に引っ越してきました 遠くなるならここ愛西市に引っ越してきてないです 中学生だとしても 155 号線を渡らせれません。

【学級規模について】

- ・立田中卒業生です。私の時も 1 学年 3 クラスでしたが、少人数だからこそ、学年で喋ったことのない人がいないくらいで、仲のいい学年でした。先生とも距離が近く、今でも同窓会を開くと学年全部の先生が参加して生徒 1 人ずつ覚えててくださいます。なので少人数でのびのびと生活できた中学校生活は私にとって宝物です。少人数は何がいけないんでしょうか？あんな立派なプールと体育館があるのにもったいないです。長女が今立田中に通っていますが、先輩たちとも仲が良く、少人数で田舎の学校に通わせてよかったなと思っています。もう一度考え直してください。

【統合時期について】

- ・統合や統合の時期については、それまでの過程を大切にしてほしい。子供達が新しい環境にストレスなくなじんでいけるよう丁寧に徐々に移行していくなら賛成。例えば統合までに数年かけて生徒同士の交流の場を設ける。例えば少数派の立田の子どもたちがのびのびと過ごせるために小学校のクラブ活動や部活動を佐屋の小学校生徒と合同にするとか、立田の生徒達になじみのある先生を配属する等。

【校区について】

- ・旧市町村で考えるのではなく、自然体でバランスの取れた統廃合が望ましいと思います。

【設備面】

- ・佐屋中学校校舎や体育館を新しくしてください。

【議論、説明等】

- ・急いでやらないで慎重にやってほしい
- ・説明もなく進めすぎです。
- ・急な話で理解に苦しんでいる。小学校統合ができなかったから中学統合に変更になったように感じる。小学校統合も結局保護者、地域を混乱させたまま結果報告もない。保護者や子供、地域

にしっかり説明会を開いて説明をすべき。説明会は行なっているかもしれないが、一部の方だけ。地域全体への説明はしないのでしょうか？説明を避けているようにしか思えない。急いで統合しようとしているように感じる。急ぐ理由が分からない。

【統合後の懸念】

・学校の統合は、教育環境の悪化につながり、立田地区の特に若年層の人口減少要因になると思います。親として通学の安全を担保出来ない事は特に心配な事ですし、しかも共働きが多い中で、子供たちを助けてあげる事ができない。統合などネガティブな方向にではなく、立田地区の人口を増やすために地域振興を含む何が出来るかを考える事が必要だと思います。(例えば、お金がかかる塾や習い事の講師をシルバー人材で雇い、立田地区の施設で行うとか。商業施設の誘致とか。

・統合が必要なことは理解していますが、1クラスでのんびりと小学生時代を過ごした子どもが、6クラスの中学校に少数派として入学した際に、ギャップ（地域差等）が大きすぎて辛くならないか心配しております。

【複合】

・立田中には設備の整った新しい体育館、立派なプールもあるので、それを活かせば建て替えるのは校舎だけでいいので、出費が少なく済むと思う。今現在、佐屋中には不登校や通常クラスに馴染めない生徒が多くいるという噂を聞いた。さらに人数が増えると目が行き届かず、精神的に参ってしまう生徒がさらに増える可能性があり、統合する意味がないように思う。統合するとしても、佐屋中に通う案では納得できない。もっと他の案も出して検討すべき。佐屋中に統合は人口が多い一昔前の考えのままで、繊細な子供が増えている現代の生徒達には合っていないのでは？佐屋中への統合は、デメリットの方が多気がする。

・今回の統合について以前の八開との合併の時のような説明会もなく、当事者である私たちが置いてきぼりな感じがして仕方がありません。老朽化が必要であれば小学校の方が先に対応すべきではないか。子供の人数が減るので合併はやむを得ないと思う気持ちもありますが、きちんとした説明もないまま話が進んでしまうことに不安を感じます。通学の不安もありますし、受験生での合併になること、2年生まで頑張ってきた部活はどうなるのか？先生方も1人も知らない環境になってしまうのか？など気になることもたくさんあります。立場が違えばいろいろな意見が出る事もわかっているつもりですが、子供達にとって一度しかない中学校生活が楽しく、一生の思い出になるものになってほしいと思っております。コロナ禍でただでこそストレスの多い毎日ですので子供達の多感な年頃の心の問題も心配です。お忙しい中、このようにアンケートなど考えて動いて下さっている方に感謝いたします。

・立田中がなくなるのは寂しくて残念だが、市が立田地域の開発を抑制し人口流入政策を何も採っていない現状を考えるといつかは直面する問題でそれが今というだけ。仕方がないと思います。

・急いでやって良いことなどないと思います。子育て世帯を増やす活動、市街化調整区域などの制約の見直し等、立田に住みたいと言う声は(下の子の通う)保育園では多く聞かれます。その人達がやむを得ず佐屋や津島に住んでいます。統合ばかりではなく、今あるそれぞれの地区の魅力を見直し、人を受け入れる体制を整えてください。机上のデータだけで話し合うのではなく各小中学校を見学し、それぞれどんな魅力や生徒がいるのか見て、合併してもそれが失われないのか？考えてみてください。決して立田中がなくなるのが嫌だから言っているわけではなく、今だけの解決策で税金や子供の成長を犠牲にしてほしくないからです。

・児童数、学級数も増えて部活動の選択肢も増える統合に賛成の気持ちと、仕方ないではなく、慎重に考えてほしい統合時期と統合の仕方。多感な年齢になるので中1からの統合が絶対に望ましい。途中からの統合は子供のメンタルにリスクしかない。あとは通学路の安全性も重要事項。街灯の少ない立田の道を冬場の下校は危険すぎる。変質者の心配もある。

・児童数減少による統合を考えるより、子供の数が増えるような手立てを考えてほしいと思う。子育て支援など、若い人たちが住みたいと思える街づくりをお願いしたい。近所には新たに子どもを産んだ子育てママがたくさんいますし、結構みんな地元に戻ってきて家を建てて住んでいるなと思います。土地はたくさんあるのだから、安く提供して若い夫婦を呼び込んだらどうですか？

・人数が多いと部活動も活発になるし、良いと思っている。通学の距離が遠いので、そこさえ解決できれば賛成。

・統合はやむなし。当事者である小学校中高学年の児童にも本音を聞いてほしい

・合併案が出ているのに教育委員会から保護者に何の話もないのはおかしい。合併が避けられないのであれば、合併年度の新一年生から統合校へ。三年生・二年生は、在校している学校で卒業させて欲しい。

・アンケート等色々お考え頂きありがとうございます。立田中と佐屋中の雰囲気の違い、通学路の危険性など子供たちの健やかな成長の為だとは思えない。大規模化で受けられる教育と、小規模化で受けられる教育の差にはそれぞれに利点や欠点があり一概に統合がいいとは思えない。